

中世木モニタリング調査 ―11月の報告―

日 時：2022年11月24日（木） 10時～12時

場 所：南丹市日吉町中世木地区

天 候：くもり

主宰者：前田敦子

参加者：6名

中世木に来るようになって3年が経ち、今年も最後のモニタリングとなりました。その間コロナウィルスの影響で最初に思い浮かべていた地元中世木の方々との交流は思うように進まない中ですが、参加者による調査記録は蓄積されています。

今回も、A：畑、B：法面、C：山道を調査し、記録を残しています。

この寒い季節になると、キク科の花が目立つようになりましたが、そんな中でリンドウ科のアケボノソウが一株だけですが、まだ花を付けているのを見つけ皆の気分が和みました。2年草のアケボノソウですが、来年はどの位咲いてくれるのやら。増えてほしいものです。

他にも、お土産に晩秋のキノコでもある「ムキタケ（表皮が剥けます）」を見つけ、食用キノコとして有志が持ち帰りました。私の感想は食感が独特でバター炒めや鍋にして美味しく頂きました。

写真は、前田さん宅に併設されたオープンカフェでの談笑風景です。（古結）



ムキタケ



アオツブラフジ



アケボノソウ



オープンカフェで談笑